

Kouhei IHARA

組曲 「ジヴェルニーの庭」

Claude Monet's garden at Giverny

・For piano solo

Jardin de Claude Monet chez Giverny

・Pour le piano solo

Op.25

組曲「ジヴェルニーの庭」 OP.25 Claude Monet's garden at Giverny

2007年夏の作品。献呈者は作曲者の師である富山優子氏で、氏の下での修行時代の卒業作品。

音楽記号をフランス語ではなく英語で表記するようになったのは近代フランス音楽への追従を止めて、独自の道を行くという作曲者の意思表示である。但しこの曲に限り、モネの国の言葉に倣って花の名前だけはフランス語で書かれている。

第1楽章 Chromatically, very slow

第1楽章（クロマティカリー、ベリー・スロー）色彩的に、とても遅く。

極端に強い旋法性はこの時期の作曲者の特徴である。

メシアン『鳥のカタログ』ならぬ『花のカタログ』が登場しているのがこの曲の特徴のひとつになっている。

形式としては3部形式と変奏曲形式の間のような形になっており、これまで曲の形式から離れ比較的自由的な作りとなっている。

第1部 1～10小節目（序奏・主題の提示・第1変奏）

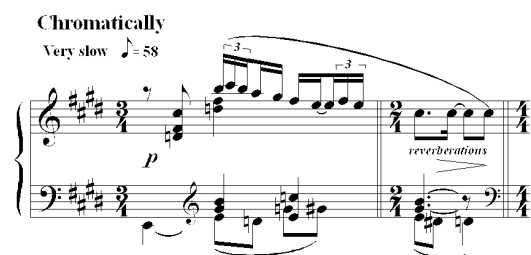
第2部 11～26小節目（第2変奏・第3変奏）

第3部 27～36小節目（第4変奏・第5変奏）

第1部（序奏・主題の提示・第1変奏）

調号は#4つだがホ長調ではなくホ音のsolの旋法である。豊富なテンションや偶成和音を用いた豊かな響きを持つ序奏の音型（譜例1）が色彩的な曲調を予感させる。

（譜例1）



序奏の音型はただちに变奏され確保された後、遠くから低音のオクターブによるモネの重い足取りが聞こえてくる。

モネの主題はfaの旋法である。

（譜例2）



その後再び序奏の音型が確保され、モネの主題が現れる。しかし一度に完全な形で主題が提示されるのではなく、モネはゆっくりと少しずつ姿を現す。（譜例3）

chromatically

色彩的に

reverberation

余韻

like a depressed steps

of monet

モネの憂鬱な足取り

のように

glaiëul

グラジオラス

chrysanthème

菊

oxeye jaune

金盞花

Glycine

藤

Clématite

クレマチス

Anémone

アネモネ

Rose

薔薇

Oxypetalum Epiphyllum

月下美人

Saule

柳

Iris

アイリス

Myrobalan

ベニバスモモ

Mimosa

ミモザ

Tulipe

チューリップ

Narcisse

水仙

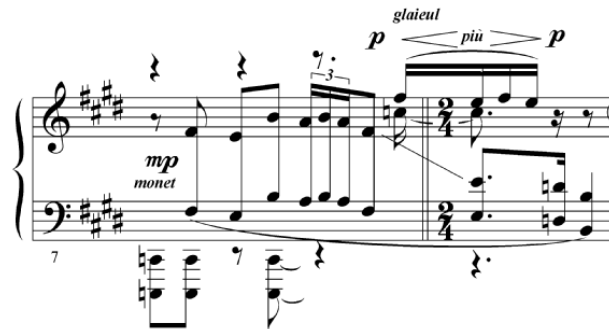
Bougainvillea

ブーゲンビリア

coquelicot de champ

ひなげし

(譜例 3)

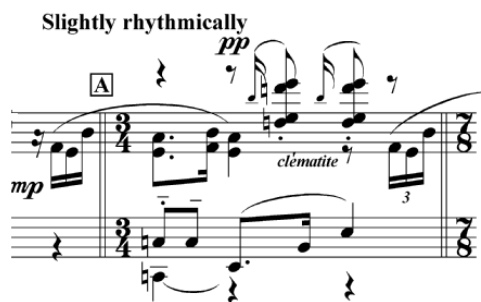


完全にモネの主題が現れる部分にはわざわざ楽譜に *monet* と表記してある。このモネの主題は第1、第2楽章を通じて展開される循環主題だが、まずはオクターブで提示される。そして、花咲き乱れる庭の中をモネは進んで行くが、途中でグラジオラスや菊、金盞花、藤などの花を横切っていく。1度目の変奏は完全4度の並行和音を用いて響きに色彩が与えられている。

第2部 (第2変奏・第3変奏)

リズム変奏されたモネ主題はクレマチス、アネモネ、月下美人、薔薇、柳などを横切りながら庭の中をさらに進んで行く。薔薇は同作曲者の『六花』の薔薇と同じ音型である。

(譜例 4)

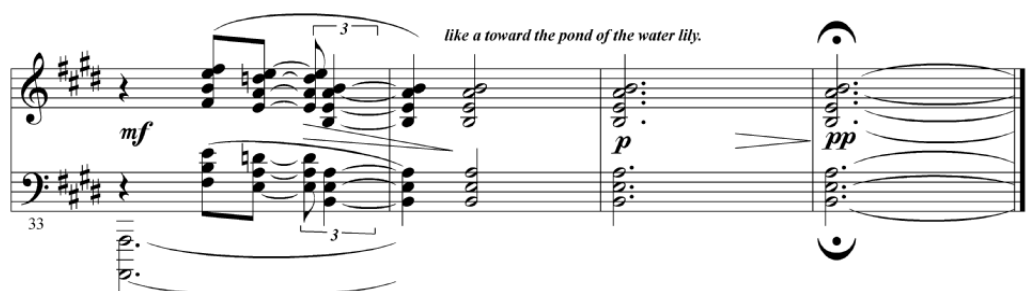


第4変奏ではモネ主題が3オクターブに拡張され、アイリスの花の中を歩いて行くモネが表現されている。第2部において最も情緒が高まる部分である。そしてベニハズモモ、ミモザ、チューリップ、水仙などの様々な花が咲き乱れる中で、モネが再び現れる第3部へと続く。

第3部 (第4変奏・第5変奏)

モネの主題の冒頭が今度は並行和音ではなく、平行和音で変奏される。平行和音は2回とも異なり、モネの主題はブーゲンビリアやひなげしなどの花を伴いながらリズム変奏され、最後は和音化されたモネ主題が原旋律の音程を辿り、モネの和音が睡蓮の池に向かって行く。(譜例 5)

(譜例 5)



第2楽章 *Like the shaking surface of the water*

第2楽章（ライク・ザ・シェイキング・サーフェイス・オブ・ザ・ウォーター）

揺れ動く水面のように。

『ある日突然、私は自分の池の素晴らしさを発見しそれ以来、ほかの題材をあまり描かなくなった。』

とモネは言っている。モネの心を奪った風が吹き、光が移ろえば一瞬で表情を変えてしまう水面は揺れ動く

テンポや複雑な連音符によるリズム、そして色彩的な旋法によって表現されている。

この曲はドビュッシー的な色聴による作曲技法が具体化されている最初の曲でもある。

全体の構成は循環形式による終結部を持った3部形式である。

提示部	1～11 小節目
展開部	31～78 小節目
再現部	79～96（再現部）
終結部	97～104（終結部）

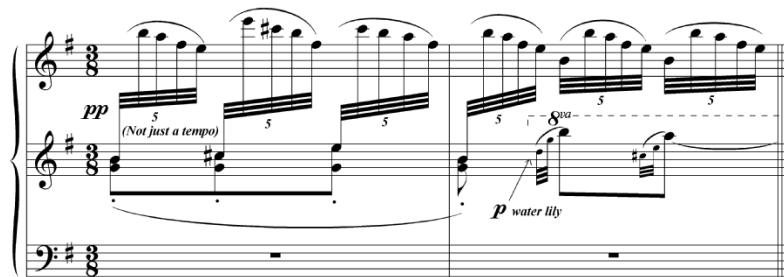
提示部

第1部	1～11 小節目（第1主題の提示）
第2部	12～13 小節目（第2主題の提示）
第3部	14～30 小節目（両主題の確保）

第1部は3つの部分に分けることが出来る。まず第1主題が奇数連符で提示される。（譜例6）

風が吹き、光が移ろう水面と睡蓮の花が描写されている。ト音上のfaの旋法である。

（譜例6）

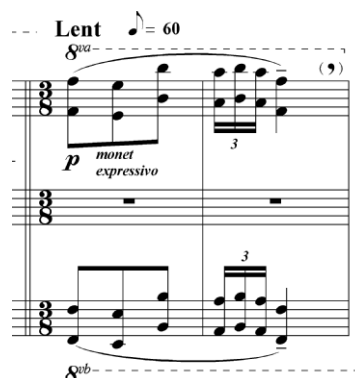


途中、第1楽章で用いられた柳の主題が池に映ったり、水底で揺らぐ草が描写され主題は確保される。

第2主題の提示はたった2小節でこれは柳の主題同様に第1楽章で出てきたモネの主題である。

循環形式を用いることで両楽章に統一を図っている。（譜例7）

（譜例7）



Not just a tempo

拍通りでなく

water lily

睡蓮

expressive

表情的に

quasi arpeggio,

hold every note

アルペジオのように

すべての音の保って

in outside

浮き立たせて

Grass that swings in

the bottom of the water

水底で揺らぐ草

Play like rain

雨だれのように

Noisy surface

of the water

ざわめく水面

The wind shakes the

surface of the water

風が水面を揺らすように

It swings extremely,

Do not play it smoothly.

極端に揺らいで、

平坦に弾かないように

その後、moderato と lent のテンポを交換しながら両主題は確保される。そして雨がゆっくりと主題あの合間にポツリ、ポツリと降り出して展開部へと続く。

展開部

古典的な展開はなく、雨音（C 音と F 音）のトレモロの中でモネが池を眺めている。

スケルツォ風に拍節感が今までよりずっと速くなるが、これは激しい雨と眼を奪う光景への画家の高揚を表している。モネ主題はいきなり現れるのではなく、まず断片が現れて（譜例 8）旋律が徐々に生成されていき、完全な主題が現れた所で今度は F 音を音階上に持つ調へと転旋法してモネ主題は再び断片化される。ミクソリディアン、リディアン、フリジアン、アイオニアンなどの様々な旋法でモネ主題に色彩が与えられる。

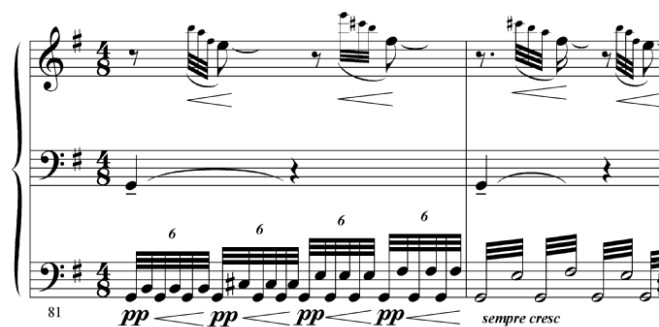
（譜例 8）



再現部

展開部は F 音のトレモロが貫いていたが、まずはここでト音上の fa 旋法が現れることで主題の雰囲気のみが再現される。原主題の 5 連符は装飾音として扱われ、水面の波紋のような効果を出しながら徐々に現れる。（譜例 9）

（譜例 9）



やがて完全な形で主題が再び現れ激しく揺らぐ水面が再現される。独自の色聴理論（注 1）による混色音階が現れ複旋法（複数の旋法が同時に現れること）睡蓮の池が描写される。連符やダイナミクス複旋法やテンポチェンジなどで水の形態が表現されている。

終結部

落ち着きを取り戻した池の水面の上で *p* のモネ主題が単音で現れ、そして沈黙の中に消えていく。

西洋の多くの楽曲に見られるような曲の最後にダイナミクスを持って盛り上がるような終わり方ではなく決して大袈裟過ぎない一瞬の水面の揺らぎと、その後に残心を思わせる曲尾の構成は日本画の影響が大きい。とりわけ北斎・若冲・芦雪などの日本画（日本的精神）の影響が本作品に現れている。

注 1

詳細は同作曲者の研究論文
「色聴と音視による作曲
技法」参照のこと。

1st Monet and flowers Op. 25

～モネと花たち～

Kouhei IHARA (1978)

Chromatically

Very slow ♩ = 58

p *reverberation* *p*

Like a depressed steps of monet

mp *p*

piu *piu*

glaioul *p* *piu* *p* *8va* *p* *piu* *p* *chrysanthème* *p*

mp *monet* *mp*

glycine *p* *reverberations* *mp* *mp* *Slightly rhythmically* *pp* *clématite*

oxeye jaune

13

p *anémone* *rose*

15

p *Oxypetalum Epiphyllum* *saule* *iris(D,G)* *ppp*

17

mp *a battuta* *p*

20

mf

23

p *Myrobalan* *mimosa*

- 2 -

25 *tulipe* *mp* *laissez vibrer* *mp* Narcisse

27 *p* *pp* bougainvillaea *mp*

30 *coquelicot de champ* *ppp* *poco rit* *a tempo* *mf*

33 *mf* *p* *pp* like a toward the pond of the water lily.

Advice for player.

You should watch [une allée du jardin de Monet , giverny(1901-1902)] and [le jardin de Monet, les iris(1900)]. It serves as a reference to examine flowers[clematis][anemone] to appear by music.

演奏者への助言

モネの「モネの家の庭の小道、ジヴェルニー（1901-1902）」と「モネの家の庭、アイリス（1900）」を見ると良い。曲中に登場する「クレマチス」「アネモネ」などの花を調べてみるのも参考になるだろう。

2nd Water lily's pond

Like the shaking surface of the water ♪ = about 106

3

Grass that swings in the bottom of the water

rit - - - - -

5 5 5 5 5

7

8^{va} - - - - -

Lent ♩ = 60

8^{va} - - - - -

p monet expressive

3

10

Tempo I°

8^{vb} - - - - -

pp

5 5 5 5 5

14

mp

8^{va} - - - - -

p

8^{vb} - - - - -

Lent

p

mp

8^{va} - - - - -

quasi arpeggio, hold every note

17

(8^{vb}) - - - - -

8^{vb} - - - - -

poco rit - - - - - a tempo

(8^{va})

22

(8^{vb})

p

3

pp like a rain 8^{va} 8^{va} Tempo I^o

26

5

5

5

8^{va} (,)

meno *p* espressivo

29

8^{va}

8^{vb}

3

3

pp

Accell - - - - - Very fast ♩ = 100

play like rain

33

(*8va* ----->)

Rit ----- a tempo

Rit ----- a tempo

mp expressive

meno mf

39

This system contains measures 39 to 45. The right hand features a melodic line with eighth notes and quarter notes, marked with a 'Rit' (ritardando) and 'a tempo' (return to tempo) instruction. The left hand has a bass line with a 'mp expressive' marking and a 'meno mf' marking. A '3' (triple) marking is present in measure 40. A '39' measure number is at the bottom left.

Rit ----- a tempo

mf

8vb -----

46

This system contains measures 46 to 52. The right hand continues the melodic line. The left hand has a bass line with a 'mf' (mezzo-forte) marking. A '46' measure number is at the bottom left. A '8vb' (octave down) marking is at the bottom center.

meno mf

53

This system contains measures 53 to 58. The right hand features a melodic line with eighth notes and quarter notes. The left hand has a bass line with a 'meno mf' marking. A '3' (triple) marking is present in measure 54. A '53' measure number is at the bottom left.

Rit ----- a tempo

Rit ----- a tempo

8vb -----

59

This system contains measures 59 to 65. The right hand features a melodic line with eighth notes and quarter notes. The left hand has a bass line with a '3' (triple) marking. A '59' measure number is at the bottom left. A '8vb' (octave down) marking is at the bottom center.

(8^{va} ---->)

Rit ----- a tempo

66

Rit ----- Tempo II^o

8^{va} ---->

Rain stops

72

Accell ----- Tempo I^o

silence

The wind shakes the surface of the water.

78

pp

cresc e animato

Noisy surface of the water

8^{vb} ---->

81

pp

sempre cresc

Poco piu mosso(rubato)

84

mf It swings extremely,
Do not play it smoothly.

87

f

90

più f
in outside

92

more

Rit e dim

94

Moderato *pp*

96

p

8^{vb}

Rit ————— very slow

99

più p

8^{vb}

102

pp

ppp

più ppp

(8^{vb})

連絡先

E_mail : pierottlunaire@uyuu.sakura.ne.jp

URL : <http://uyuu.sakura.ne.jp/>